

工業属金田権

4月から黄銅丸棒値上げ

キロ10〜20円、電力費上昇などで

伸銅品メーカーの権田金属工業(本社・相模原市中央区、社長・権田有紀子氏)は4月1日受注分から、黄銅丸棒の加工賃を引き上げる。値上げ幅は直径140ミ未満でキロ10円、それ以上が同20円。同社は昨年7月に価格改定を実施していた

が、その後も電力などエネルギーや部材、輸送などの費用が上昇し、続け利益を圧迫。企業努力での吸収は困難と判断した。黄銅棒業界では既に大手3社が値上げの実施を表明。同社も顧客向けに価格改定の案内を通知した。